2023 年 12 月 1 日

鎌原勇太（横浜国立大学）・和田淳一郎（横浜市立大学）

2023 年発刊『選挙研究』39 巻 1 号に掲載されている下記論文について、訂正があるため下記情報に依拠するようにしてください。

鎌原勇太・和田淳一郎. 2023. 「定数配分と基準人口―2016 年『衆議院議員選挙区画定審議会設置法及び公職選挙法の一部を改正する法律』の成立までの過程を事例として―」『選挙研究』39（1）：107－121.

- 訂正事項：

本論文（鎌原・和田 2023）で参照されている Altman 論文（本論文の 109 頁および 119 頁注 4 で参照）は、執筆時点では 2021 年 11 月 28 日付け Online First の状況であることから、引用時には David Altman (2021): Adjusting democracy indices to the age of mass migration: voting rights of denizens and expats, *Contemporary Politics*, DOI: 10.1080/13569775.2021.2008617 とするようダウンロード論文の表紙に指示がありました。しかし、投稿後に Altman 論文の掲載号および頁数が決まったことから、当然ながら投稿時の Altman 論文とは発行年および頁数が変わっています。そのため、本論文掲載時の発行年および頁数の情報は、すべて Online First のものです。したがって、Altman 論文の該当箇所を参照したい場合は、正しい掲載情報から該当箇所を確認するようにしてください。

本論文掲載時：

Altman, David. 2021. “Adjusting Democracy Indices to the Age of Mass Migration: Voting Rights of Denizens and Expats.” *Contemporary Politics*: 1－21.

正しい掲載情報：

Altman, David. 2022. “Adjusting Democracy Indices to the Age of Mass Migration: Voting Rights of Denizens and Expats.” *Contemporary Politics*: 28(4): 408－428.

Altman 論文の DOI：

10.1080/13569775.2021.2008617